

令和6年度 都城市立西中学校 第【3】回学校運営協議会報告書

日 時	令和6年12月3日（火） 19時00分～20時00分	
場 所	西中学校 会議室	
参 加 者	委 員	川崎和也、赤塚隆志、柏木健一郎、森山 数也、橋口 博和、坂元 三郎
	事務局	三浦徹也、衛藤卓哉、岩切隆宏
	その他	
会 次 第	1 開会のことば 2 都城市民憲章朗読 3 学校運営協議会会長あいさつ 4 学校長あいさつ 5 学校の現状と課題（説明） ・働き方改革について（説明・協議）	
協議内容	6 学校評価項目についての検討 7 今後の取組について 8 支援ボランティア等の提案 9 質疑応答 10 閉会のことば	
	1 学校の現状と課題 <input type="radio"/> 全体的には落ち着いており学校生活を過ごせている。 <input type="radio"/> 一部に落ち着かない状況の学級あり、今後のサポート体制強化が必要である。 ・学年を超えた複数担任制を取り入れていく。 ・Google form によるアンケートで、生徒の実態を把握し、対応につなげる。 <input type="radio"/> 部活動及び文化面（絵画、作文、標語等）での活躍があり、生徒は頑張っている。 <input type="radio"/> 地域諸行事（夏まつり、横市ウォーク、横市地区まつり等）へのボランティア生徒の参加機会が増えた。 <input type="radio"/> 学力向上及び不登校生徒への対応が課題である。 <input type="radio"/> 交通マナーへの指導を要する。	
	2 学校評価について <input type="radio"/> 項目検討～フォームでのアンケート実施 視点：学校経営ビジョン実現のための具体的な取組 ・豊かな心の育成のための手立てについて ・基礎的・基本的な生活習慣の定着のための手立てについて ・学習意欲の向上のための手立てについて ・学校運営協議会や地域社会との連携について	
その 他	3 学校支援ボランティアについて <input type="radio"/> 学校支援コーディネーターとの連絡調整を行い、講師紹介等していただいている。今後も、地域人材活用を図る。やきいも体験(12/18)、ねったぼづくり等（2月） <input type="radio"/> 運営協議会委員からの意見等（今後の課題含む） ・若い先生方を育てるための手立てで有効な方法はないか？ ・保護者への啓発活動など工夫はできないか？ ・横市まつりと子供の声を聞く会をコラボできないか？ ・行事を新たにつくるのではなく、ドッキングしたり、ブラッシュアップを図れないか？	
	<input type="radio"/> 令和6年度「みやざきの教育に関する調査」のアンケート回答について、学校運営協議会メンバーに働きかけた。	

